

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年8月期3Q	2,568,700 株	26年8月期	2,568,700 株
② 期末自己株式数	27年8月期3Q	453,242 株	26年8月期	419,973 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年8月期3Q	2,135,592 株	26年8月期3Q	2,156,477 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費にも持ち直しの兆しがみられ、企業収益の改善や家計所得の改善傾向から、景気は緩やかな回復基調を維持しております。

当工作機械業界におきましても、内需、外需ともに堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中におきまして、当社グループ（当社及び連結子会社）は、積極的な販売展開の強化を図るとともに、市場及びお客様の期待に合致した製品づくりの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては4,850百万円（前年同四半期比48.2%増）となりました。利益につきましては、営業利益で1,159百万円（同112.4%増）、経常利益で1,600百万円（同121.7%増）、四半期純利益では1,037百万円（同97.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて662百万円増加し、5,196百万円となりました。これは主に、現金及び預金が207百万円減少したものの、有価証券が483百万円、受取手形及び売掛金が467百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて70百万円増加し、5,902百万円となりました。これは主に、投資有価証券が352百万円減少したものの、建設仮勘定が367百万円、機械装置及び運搬具が66百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて448百万円減少し、1,916百万円となりました。これは主に、未払法人税等が200百万円増加したものの、前受金が434百万円、短期借入金が417百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて39百万円増加し、199百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が65百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,143百万円増加し、8,983百万円となりました。これは主に、利益剰余金が955百万円、その他有価証券評価差額金が175百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年10月10日発表「平成26年8月期 決算短信」に記載しております業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	894,694	687,210
受取手形及び売掛金	1,051,860	1,519,457
有価証券	536,312	1,019,347
半製品	215,183	244,850
仕掛品	1,484,532	1,332,193
原材料及び貯蔵品	219,893	218,525
繰延税金資産	66,295	121,868
その他	65,702	54,210
貸倒引当金	△666	△886
流動資産合計	4,533,809	5,196,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,068,901	1,050,559
機械装置及び運搬具(純額)	241,739	308,668
土地	733,198	736,082
建設仮勘定	220,101	587,246
その他(純額)	60,004	67,561
有形固定資産合計	2,323,946	2,750,118
無形固定資産	12,072	9,782
投資その他の資産		
投資有価証券	3,419,705	3,067,112
その他	77,460	75,789
貸倒引当金	△1,409	△280
投資その他の資産合計	3,495,756	3,142,621
固定資産合計	5,831,775	5,902,522
資産合計	10,365,584	11,099,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,005	253,535
短期借入金	911,200	493,930
未払法人税等	230,907	431,194
賞与引当金	91,674	206,060
役員賞与引当金	1,500	—
製品保証引当金	10,000	13,000
未払金	174,901	161,787
前受金	671,936	237,268
その他	88,205	119,932
流動負債合計	2,365,331	1,916,709
固定負債		
繰延税金負債	85,253	150,290
退職給付に係る負債	54,410	28,462
長期未払金	20,570	20,570
固定負債合計	160,233	199,322
負債合計	2,525,565	2,116,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,370	651,370
資本剰余金	586,750	586,750
利益剰余金	7,087,116	8,043,031
自己株式	△873,011	△1,001,473
株主資本合計	7,452,225	8,279,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	452,605	628,243
為替換算調整勘定	△94,865	39,876
その他の包括利益累計額合計	357,740	668,119
少数株主持分	30,053	35,471
純資産合計	7,840,019	8,983,267
負債純資産合計	10,365,584	11,099,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
売上高	3,273,623	4,850,000
売上原価	2,076,958	2,884,473
売上総利益	1,196,665	1,965,527
販売費及び一般管理費	651,087	806,451
営業利益	545,577	1,159,076
営業外収益		
受取利息	41,271	49,551
受取配当金	8,350	10,180
補助金収入	12,988	4,087
投資有価証券償還益	20,871	12,081
投資有価証券評価益	37,061	107,074
為替差益	46,685	236,184
受取家賃	4,889	7,090
その他	5,804	16,152
営業外収益合計	177,922	442,404
営業外費用		
支払利息	1,456	1,315
その他	466	68
営業外費用合計	1,923	1,383
経常利益	721,577	1,600,096
特別利益		
固定資産売却益	—	174
投資有価証券売却益	147,533	—
特別利益合計	147,533	174
特別損失		
固定資産除却損	225	3,074
貸倒引当金繰入額	280	—
特別損失合計	506	3,074
税金等調整前四半期純利益	868,603	1,597,196
法人税、住民税及び事業税	332,540	603,959
法人税等調整額	10,557	△45,959
法人税等合計	343,097	558,000
少数株主損益調整前四半期純利益	525,505	1,039,196
少数株主利益	369	1,629
四半期純利益	525,135	1,037,566

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	525,505	1,039,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,428	175,637
為替換算調整勘定	17,212	138,529
その他の包括利益合計	△73,216	314,166
四半期包括利益	452,289	1,353,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,837	1,347,945
少数株主に係る四半期包括利益	452	5,417

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読替えて適用される同法第156条の規定に基づき、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）における市場買付けの方法により自己株式を取得することを決議し33,200株を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取りと併せて自己株式が128,462千円増加しております。